

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	5	0	14

前回の改善計画

- ・利用開始時(水分摂取、排泄・活動状況)の確認
- ・初回モニタリング同席し、家族支援の課題を把握。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用開始から排泄・食事・活動状況など、情報収集することができた。
- ・モニタリングへの参加は、参加した職員から情報を共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	2	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	4	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	1	11	2	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	5	0	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアマネージャーや、利用者の実態調査に行った職員から情報を得て、周知までできていた。また、本人のニーズに合わせた支援も行えていたと思う。家族の話も送迎時など聞き取りすることができた。
- ・本人がまだ利用に慣れていない時期に訪問や通いのサービスでこまめに声掛けを行い気遣いができた。細かな情報の共有が行えている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・モニタリング等への介護職員の同行は、始まったばかりなので参加できていない職員も多い。
- ・送迎時などに家族との会話から、どのように関係づくりをしていけばよいかが難しい。何を話したらよいかが分からない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・動画で新規利用者の様子を知らせていく。
- ・モニタリングなどの参加は、担当の職員が行けるような日程調整を行う。
- ・本人への対応については継続していき、家族に関する情報についても職員間で情報共有をしていく。家族のイメージをもつことにより会話のきっかけに繋がっていく可能性がある。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	9	3	2	14

前回の改善計画

- ・介護計画書の『目標』の設定とプラン立案の整合性。
- ・個別支援の内容設定と企画。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個別支援については、状況を見ながら行うことができ、頻度も増えてきた。
- ・介護計画については、整合性についてあっているか分からない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	11	3	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	3	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	4	1	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	5	1	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・個別支援として反映ができた。
- ・徐々に計画立てることができている。
- ・本人と話すことで、ゴールをイメージして取り組んでいる。目標に離れず沿った内容を行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人の「～したい」目的が把握できなく、介助方法、対応方法のしか周知されているイメージがない。
- ・本人のやりたいことが分からない、聞き取れない。
- ・周知は出来ているが、実施までたどり着かない部分もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・私の思いシートの活用、家族から情報を得る。
- ・介護計画書にある『目標』を確認する。
- ・

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	1	3	14

前回の改善計画

- ・サービス担当者会議に介護職員も参加し、家族から情報を得る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・担当利用者については、サービス担当者会議に参加し情報を得ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	9	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	12	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	6	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	2	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	2	1	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・サービス担当者会議に参加するようになり、本人が何を好んでいるのか、課題を家族と共有できている。
- ・サービス担当者会議に参加することで、家族から初めて聞く話も多く、初めて利用者のご自宅に入る機会にもなった。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・以前の暮らしの把握。
- ・担当職員とそのほかの職員の情報共有が難しい。
- ・訪問内容の共有。(久しぶりに訪問する職員もいるので)

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・帳票類のタイムリーな更新。
- ・訪問日誌の表紙に情報を更新していく。
- ・サービス担当者会議録や居宅サービス計画書の中身をしっかり確認し、自分から情報収集をする。
- ・家族からの情報を得る(シートなど作成し、記入してもらう)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0		8	6	14

前回の改善計画

- ・自宅・地域の関係性の把握。
- ・地域活動の参加と把握。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナになってからは地域との関りも減り、地域との関りをもてなかった。ご近所付き合いなど把握出来ていない。
- ・地域活動の参加が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	0	8	6	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	7	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?0	0	3	9	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	8	5	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・昔の仕事、趣味、家族との関係など、最低限のことは把握できている。
- ・情報収集を行い、ある程度の生活スタイルは理解できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・今の暮らしに必要な地域資源の把握と活用。
- ・自宅での生活リズム・スタイルの把握
- ・

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域資源の把握。
- ・自宅・知己の関係性やイベントなどを家族から情報を得ることやボランティアを呼んで地域活動を続けていく。
- ・

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月12日(18:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	4	0	14

前回の改善計画	・ 家族向けのイベントの把握・案内。 ・ 臨機応変なサービス提供
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 体調の変化に応じたサービスの提供が行えた。臨時の利用希望にも対応できた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	6	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	0	2	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	12	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	12	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ ご要望や体調に合わせたサービス提供ができた。 ・ ご家族の都合により、急遽の利用対応を行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 社会資源の活用やそれをふまえての支援。 ・ 社会資源の理解と共有。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 地域資源の把握。 ・ 今後も臨時のサービス希望の対応は継続していき、地域資源を知り活用していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月12日(18:00~19:30)
6. 連携・協働	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	0	2	12	14

前回の改善計画	・今まで通っていた地域活動の参加アプローチ
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナもあり地域活動との関わりが遠ざかってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	0	2	12	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	4	6	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	12	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	2	10	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアマネージャーから情報を得たり、自分たちから共有することはできた。 ・保育室など、子供とのふれあい、利用者の家族との関わりはあった。 ・サービス担当者会議で、他職種と会議を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・実際にイベントに参加することはできなかった。 ・会議など他事業所の人と話す機会はあるものの、ケアマネージャーが参加しているので、介護職員が参加することはなかった。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域イベントなど把握し、情報共有しながら参加まで促す。 ・パンフレットをもらってくる。 ・地域住民との交流を行う。機会を設ける。 ・	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4	5	5	14

前回の改善計画

- ・推進会議の内容を共有。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・内容の詳しい理解はあまりできないが、資料の確認はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	2	6	6	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	4	2	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	3	7	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	3	9	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・意見を述べることはできた。アンケート等を利用し意見を得て反映できた。
- ・利用者、家族、介護者からの意見や苦情を上司へ報告し対応している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域との関りや協力。
- ・地域に必要とされる職員であるために積極的に地域と協働した取組みができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域資源の把握
- ・推進会議の内容の理解と事業所が地域から求められる内容を理解していく。
- ・

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月12日(18:00~19:30)
8. 質を向上するための取り組み	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	9	2	3	14

前回の改善計画	- 事例検討の実施 - 個別支援の定期開催。
前回の改善計画に対する取り組み結果	- 事例検討はミーティングで行うことができた。 - 個別支援については多く企画することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	12	0	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	6	6	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	3	10	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	10	3	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 事業所内の研修には積極的に参加している。 - 毎月のミーティング時に内部研修への参加できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 事業所外での研修は勧められないと、なかなか参加できない。 - 外部研修に参加できる職員が限られている。 - スキルアップ研修の参加。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 年1回は外部研修に全員参加する。 - 毎月のミーティング時の研修は継続する。 - 研修のお知らせには目を通して見る。興味のある研修には積極的に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和5年1月12日(18:00~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	12	0	1	14

前回の改善計画

- ・虐待防止の観点から研修を実施(スピーチロック)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ミーティングにて虐待に関する研修を行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	5	0	0	14
②	虐待は行われていない	10	4	0	0	14
③	プライバシーが守られている	3	8	3	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	5	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	2	0	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束や虐待は行っていない。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・帳票や名前の入った資料など、名前が見えるような状態で置きっぱなしにしている時がある。
- ・排泄状況などは口頭で伝えてしまう時がある。
- ・スピーチロックはつついしてしまう。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ローマ字呼びなどプライバシーの配慮。
- ・居室番号など特徴で伝える。
- ・

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会医療法人	代表者		法人・事業所の 特徴	・病院が隣接しており、早期対応や緊急時対応が迅速に行える。 ・畑作業・園芸療法・認知症予防プログラム等、個別に合ったプログラムを提供している。 ・昔からの季節の行事や、外出も多く季節感を味わうことができる。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 なじみの里	管理者			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	1人	1人	人	2人	4人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	3つのグループに分け、毎月進捗を確認しつつ事業所全体で取り組んでいく。	地域活動に関して取り組めていない点もあった。	今後も利用者の楽しみにつながるような支援につなげて欲しい。	3つのグループごとに、取り組み内容を明確にし、利用者サービスへ繋げられるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	帳票など不足しているものがないか担当者を付けて確認する。	帳票だけではなく、事業所全体の整理整頓を常に心がける。	感染拡大すると事業所を休止する場合もあるのでは、そうならないように。	地域活動への参加など、外出支援に力を入れるので、感染予防に努め奈良が取り組んでいく。
C. 事業所と地域のかかわり	利用者が外出しやすいところを確認し、外出支援へ展開する。	季節に合わせ花のや紅葉などを見に行ったりと屋外活動に取り組めた。	地域に出向き、事業所を知ってもらうことが大切。	・個別支援の頻度を増やし、想いに沿ったサービス展開をする。 ・地域活動への開拓・参加を継続的に行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	誕生会以外にも個別に配慮したケアの展開の実施。	個別支援の頻度を増やすことはできた。今後は内容を吟味して本人のサービスに繋げる。	家族でなかなか連れていけないので、職員が手を貸してくれるのはありがたいと思う。	・利用者の居住付近の地域活動への参加を目標に、地域との関りを構築できるように支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	感染状況を確認しつつ開催していく。	コロナが5類に移行してから定期開催になっている。	地域でも活動を再開しているところが多いが、中止していた期間が長かった分、開催方法が分からないと所もある。	地域活動などの取り組みを紹介しつつ、地域活動の情報を教えて頂く。
F. 事業所の防災・災害対策	BCPなども含めた研修の実施を企画。	年2回の避難訓練を実施。BCPの研修は実施できたがシュミレーションは今後企画していく。	何かあった時、地域のこのような事業所があるのは心強い。	・年2回の避難訓練を実施。 ・BCPのシュミレーション企画。